

再発性胆管炎の起因菌推定に関する研究

1. 研究の対象

2020年4月～2022年8月に異なる時期に2回の胆管炎を生じ、どちらも ERCP にて胆汁培養を行った患者さん

2. 研究目的・方法

胆管炎の原因菌を見つけるためには、胆汁を採取し培養に提出する必要があります。培養結果を参照することで、適切な抗菌薬を投与することができます。しかし、実際の臨床では胆汁を採取し、培養結果を得るまでには数日の時間を要するため、経験的抗菌薬投与を行います。ただし再発性胆管炎では以前にも培養を行っていることがあるので、その結果を参照する事が可能です。しかし、今の胆管炎を起こす原因菌と以前の胆管炎を起こす原因菌が同一であるかは分かっていません。そのため今回2回の異なる時期に胆管炎を生じ、内視鏡検査で得た胆汁で培養を行った患者さんを対象とし、2回の胆汁培養結果を比較する研究を行います。培養結果等電子カルテを参考にし、感染を起こす原因菌を比較することで、適切な抗菌薬が推測できると考えます。

研究期間は、病院長許可日から2024年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテより下記の患者情報を抽出する。

・年齢、性別、病名、胆管炎重症度、ステント治療、胆汁培養結果

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：下記まで御連絡ください

研究責任者：金子淳一

磐田市立総合病院 消化器科

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000